



事業者：（株）大阪鶴見フラワーセンター

計画概要

当市場（大阪鶴見花き地方卸売市場）と泉大津花き地方卸売市場は、卸売業者同士が市場の垣根を超えた業務提携を締結し、当市場の荷捌き場等を整備して物流拠点を一本化の上、切花の集荷・分荷を共同で行うことにより物流効率化を進め、卸売市場の業務の合理化を図る。

目 標

集荷力の向上により、取扱数量を令和15年度末までに2.2%向上させる。卸売単価を向上させる（全国を100とした場合の卸売単価の指数を1.3ポイント向上）。

食料システムへの寄与

業務提携に加えて当市場が荷受け力向上と場内物流の合理化を推進し、西日本のハブ市場としての機能強化を図ることは、生産地の物流コスト削減、所得改善に繋がり、生産地の成長発展に寄与することとなる。

全国の生産地、市場等との連携を強化し、新鮮で多種多様な品種の花きを安定的に提供することで、一般消費者から花きに携る業者の利益と、わが国の花文化の継承・発展にも寄与することができる。

計画のイメージ

大阪鶴見花き地方卸売市場
(切り花の物流拠点を一本化)

大阪鶴見花き
地方卸売市場

泉大津花き
地方卸売市場



卸売業者の業務提携

まとめて
出荷
(コスト減)

全国の産地

1回の取引で
多様な商品を
購入可能

買受人

(2026年3月5日認定)